

## 令和5年度 第2回大豆島公民館運営審議会会議録

- 1 日 時 令和6年3月1日（金） 午後1時30分から2時40分まで
- 2 場 所 大豆島公民館 視聴覚室
- 3 出席者 有澤 美江子（大豆島地区厚生保護女性会会長）  
倉島 佐代子（大豆島公民館副館長）  
田原 克彦（大豆島小学校校長）  
土屋 修一（大豆島地区民生委員児童委員協議会会長）  
中村 祥子（長野市スポーツ推進委員）  
柳澤 安江（風間保育園園長）  
山口 眞（大豆島地区住民自治協議会会長）  
山崎 ひろ子（大豆島地区赤十字奉仕団委員長）  
高池 一昭（市立大豆島公民館館長）  
中村 要（市立大豆島公民館係長）  
（丸山会長は体調不良のため欠席）

### 4 審議事項

長野市立公民館条例第15条の規定により、委員の過半数の出席を満たしており審議会は成立していることを報告して開会した。

#### （1）令和5年度大豆島公民館事業報告について

事務局（令和5年度大豆島公民館事業計画について事務局から説明）

（山口会長代理）地域公民館建設等補助金で、今年度大豆島地区からは申請がなかったという事だが、長野市全体の数字はわかるか？金額や件数制限があるのか？

（事務局）長野市全体の数字は把握していない。金額制限もあり抽選制だ。今年度も抽選になったとのことだ。令和6年度に向けて西風間区と下区から要望が出てきている。西風間は障害者用のスロープの設置、下区からは外壁の工事修繕要望。10万円以上100万円未満の工事が対象。大豆島地区は7つ地域公民館があるが、比較的新しいという点、他の地区だと建設してから30～40年経過している点もあり、緊急度の高いものから優先し、残りは抽選となる。

（館長）補足だが、令和2年度上区公民館で防災関係の設備が不具合を生じているという事で修繕し、申請補助を受けた経過がある。

上区、下区、中区も地域公民館を建設して20年以上経過しているという事だが、それでも他の地域と比較しても新しい方で、優先順位は下がる。しかし、安全面に配慮した（西風間のスロープ）ものに関して、重く見て扱っていただけないかと思う。

(2) その他(事務局一括説明)

・特色ある公民館講座を実施しました。

スマホ教室、金融商品の基礎知識、Book Share In Mamejima  
地元講師を活用したウクレレ教室、絵手紙体験

・令和7年度施設予約システム導入について

第1回公運審でも少し触れたが、貸館業務に対してシステムを導入することでDX化を図るもの。令和7年度中に導入予定だが、具体的にどのような行  
うかはまだ検討段階だ。

(館長) 補足だが、大豆島公民館の女性職員達は引き出しが多く、多くの技を持っているので、他公民館からも講師依頼が来る。係長も公民館業務は初めてだが、市民の皆さんがどんなことに興味関心があるかを狙って講座を企画している。文化教養講座11あるが、その中の5は新しい講座で、マンネリ化しがちなものを、新鮮な講座に変えている。

貸館システムに関しては、係長会(主事会)や館長会でも話題になっており、世の流れでデジタル化導入が行われる。公民館はとりわけ高齢者の利用が高い。現在窓口で申請書に手書きで行っているものを、市立体育館を予約する時と同様に、スマホ等で予約する仕組みに令和7年度実施目指して行っていくが、はたして高齢者がシステム入力できるのか、厳しいのではないかという意見が出てもいる。デジタルな部分とアナログな紙の部分で、今までの方式を残した方が良いのではという意見もある。どういう方向になるかはまだ見えない部分である。

(事務局) 2ページの成人学校だが来年度太極拳初級のネーミングを変え、『始めよう、太極拳』にする。太極拳中級をサークル化にし、新しく『中学歴史をもう一度』を開講し年12回行う予定。

(館長) 資料にない部分だが、この大豆島公民館が建設されて12年経つ。かなり色々な部分が傷んできており、困っているのが、空調設備が不具合を起こしている。特に多目的ホールが通常4機稼働するところ、1機だけ正常に機能しているだけで、後の3機は暖かい風が出てこない。この視聴覚室も不具合が起きたりしている。利用者に申し訳ないと思う。業者には診てもらっているが、様子を見守っている。

大豆島公民館は地域公民館という立場でやっている行事もあれば、市立公民館として成人学校等を行っている部分もある。両方の立場で行事を行っている点をご理解願いたい。

テレビでもやっていたが、町内会の役員のみならず手がおらず、秋田県大館市は町内会を解散してしまったようだ。役員のみならず手不足は公民館役員も同じで、男性と女性一人ずつ選出して欲しいところが、来年の中区公民館役員は、館長は男性、副館長両方とも女性というところがあり、西風間も男性の副館長がまだ決まっていないところもある。時代の流れでそれぞれの団体において「役職決め」でご苦労されているのかなと思う。公民館活動を通じてお互い知り合いになり、交流することで、いざ災害が発生した時に大きな力「地域

力」となる事が大事であるという点を踏まえて、役員決めを行っているという事を委員の方に知っておいていただきたいと思う。

(土屋委員) グループ、サークルの数ほどのくらいあるのか？

(事務局) 約 130 ある。2月15日に使用団体説明会を行った。団体登録は年度単位で行っていただく。大豆島公民館は人気があり、今日も貸館抽選会を行った。

(館長) 補足だが、大豆島公民館のホームページにグループサークル一覧が掲載されている。手前味噌だが、大豆島公民館が他館よりもホームページの更新を行っている。委員の皆さんもぜひ観ていただきたい。

(山口会長代理) 全部大豆島地域の方か？

(事務局) 地区外も含めて 130 という団体だ。(ホームページには情報公開対象に了承した団体しか掲載されていない為、もう少し少ない)